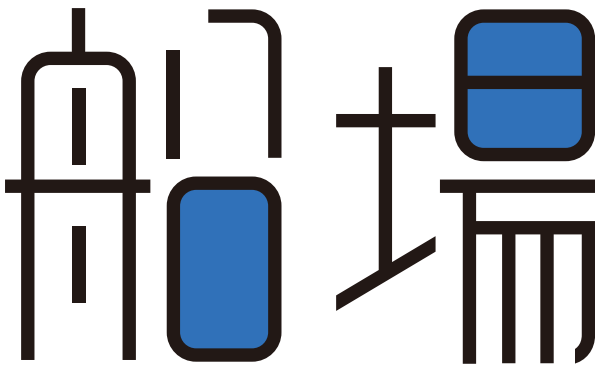


ええもん発見!!

H O P E ゾーン



船場地区HOPEゾーン協議会NEWS

発行日：2016年9月30日

発行者：船場地区HOPEゾーン協議会

編集：船場地区HOPEゾーン協議会NEWS部会



vol. 18

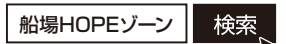
船場地区HOPEゾーン協議会は、大阪市と連携し、「近世・近代の佇まいが光る ^{たたく}花なりしたまちなみづくり～上質な船場の‘いま’を ^{はん}楽しむために～」をテーマに、船場ならではの魅力を活かしたまちづくりに取り組んでいます。

「HOPEゾーン事業まちなみ修景補助制度」相談受付中!

平成20年8月に船場地区HOPEゾーン協議会が発足して以来、大阪市と共にまちなみづくりに取り組んで参りました。大阪市の「HOPEゾーン事業まちなみ修景補助制度」を活用することで、多くの建物が往時の姿を取り戻すなど、より一層魅力を放つ建物に生まれ変わりました。船場のまちづくりに取り組み9年。今一度、この制度の活用と共に船場のまちなみづくりについて考えてみませんか？協議会が、大阪市と協力してまちなみづくりの方針、修景のポイントをまとめたまちなみガイドライン「船場のまちなみ作法」は、協議会のホームページからダウンロード可能です。ぜひ一度お手に取ってみてください。



協議会ホームページ semba-hope.main.jp



修景補助制度について

大阪市まちなみ修景補助制度とは？

まちなみガイドライン「船場のまちなみ作法」で提案している、まちなみづくりの実現に向けた大阪市のサポート策です。

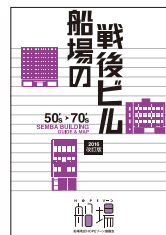
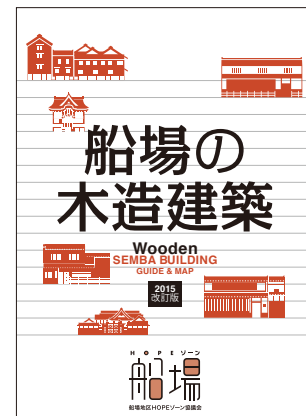
- ・近代建築の再生・活用に関する修景整備
- ・通・筋、エリアの個性を活かしたオープンスペースや建物の修景整備

上記のような整備に取り組みられる際に、一定の要件を満たせば、その工事費の一部を市が補助するというものです。本制度は、平成29年度末で終了予定です。

お問い合わせ先
大阪市都市整備局住宅政策課(まちづくり事業企画グループ)
Tel.06-6208-9221 まで

好評につき！ 木造建築MAPを 増刷しました！

平成27年度に改訂版を発行した木造建築MAP。増刷により改めてお楽しみいただけるようになりました。今年2月発行の船場の戦後ビルMAPと共に、まち歩きにご活用ください。伏見ビル等で1部100円(実費相当 活動費助金として)でお渡ししています。



船場の戦後ビルMAP
2016改訂版

船場の木造建築MAP 2015改訂版

恒例！船場・秋の祭典 船場博覧会2016

平成28年11月17日(木)～23日(水・祝)

船場の秋といえばこれ！船場博覧会を今年も開催します。

今年も7日間にわたり船場の魅力をたっぷりとお届けします。メイン会場となる辰野ひらのまちギャラリーでの展示は、昨年引き続き、「船場のまちなみ写真」を展示します。今回は一般の皆さんから募った写真を展示します。船場に住む方、働く方、訪れる方…。そんな皆さんから寄せられた様々な目線や感性による船場の魅力をどうぞお楽しみください。

また、毎年ご好評をいただいている、船場の魅力的な建物を巡るまちあるき、お餅つきやお茶会など、盛りだくさんの企画で皆さんをお迎えします。イベントの詳細については10月下旬ごろにお伝えできる予定です。今年もぜひ遊びに来てください。船場がもっと好きになるはず！

船場博覧会2016 検索

主催：船場博覧会実行委員会



ええもん
発見!!

北浜三丁目

33 適塾前の観光案内板

てきじゅくまえのかんこうあんないばん
北浜3

平成28年3月30日、適塾前に設置された観光案内板の除幕式が行われました。この案内板は、大阪市の観光魅力向上の一環として、周辺景観と調和した整備と無電柱化と共に、関西電力(株)の地上機器の上部に取付けられました。盤面の内容は地域の人たちが考え、設置は大阪で行い、官民協働で取り組みました。この案内板は、まちを訪れる人だけでなく、住む人、働く人に対しても、歴史・文化、まちの魅力、防災・避難など、まちからのメッセージを伝える役割があります。今後は大阪市だけでなく、地域自らも協力しているいろいろな案内板を増やして行く予定です。案内板をきっかけに、連合振興町会やまちづくり団体が中心となり「船場倶楽部」が誕生しました。船場の様々な団体や企業が協力して、案内板などの情報発信と共に、まちの魅力向上と賑わいづくりに向けた取組みを目指しています。



ええもん
発見!!

北浜三丁目

34 淀屋橋

よどやばし
北浜3

大正10年(1921)、大阪を近代都市に改造するため、第1次都市計画事業が決定されました。このうちの根幹をなす御堂筋の建設に伴い、土佐堀川に架けられたのが淀屋橋でした。淀屋橋は「水の都」「八百八橋」の大阪の橋のなかで、最も親しまれている橋の1つです。景観的にもまた機能的にも重要な場所に位置するため、大正13年(1924)、橋としてはそれまでほとんど例のないデザインコンペが行われました。規模は橋長54.5m、有効幅員37.0m。高欄の構造は花崗岩貼りで、格子は青銅鑄物です。北側の堂島川に架かる大江橋と共に昭和5年(1930)5月に着工し、同10年5月に完成しました。橋の銘板はかつての大阪市長・関一氏の筆になるものです。水の都・大阪としての都市景観を意識して作られた淀屋橋は、周辺の景観デザインを考慮に入れた先駆的なものとして注目を集めています。平成20年には国の重要文化財に指定されました。



▶ ええもん発見!!は、地域の皆さん、会員の皆さんのご推薦からピックアップしてご紹介しています。お近くの役員またはメールinfo@semba-hope.main.jpにて情報をお寄せください。

船場地区HOPEゾーン協議会

第9回総会

平成28年5月20日(金)19:00~ 辰野ひらのまちギャラリーにて開催

今年で第9回を数えた総会。来賓の方々を含め約50名のご出席をいただきました。まず始めに、平成27年度にまちなみ修景にご協力いただいたINY株式会社様、株式会社岡島新聞様へ協議会会長から感謝状を贈呈し、まちなみづくりへの思いなどをお伺いしました。役員一同この事業に対する成果を喜んでいる次第です。その後、議事の平成27年度事業報告・決算報告、平成28年度事業計画、予算案について承認されました。ご出席いただいた皆様、ありがとうございました。総会資料は協議会ホームページから確認いただけますのでご覧ください。



▶ semba-hope.main.jp

船場地区HOPEゾーン協議会

平成28年
9月30日現在

役員
一覧

会長	大橋達夫	集英連合振興町会 会長
副会長	橋本英男 川上 潤	船場連合振興町会 会長 愛日連合振興町会 会長
事務局長	別所俊顕	少彦神社社 名誉宮司
会計	村橋紗知	伏見ビル、ギャラリーもず
理事	池田吉孝 大西弘薫 岡本浩典 小西哲夫 澤田 充 宿谷良一 日比哲夫 本多文雄	高麗橋2丁目 町会長 堺筋アメニティ・ソサエティ 事務局長 三休橋筋商業協同組合 コニシ株式会社 取締役 北船場くらぶ 代表 三休橋協同組合 事務局長 船場げんきの会 副代表世話人 大阪ガス株式会社 理事・近畿圏部長

新役員より一言

本多文雄 この度、HOPEゾーン協議会の理事を担当することとなりました。近年、近代建築を活用した街並みづくりが広まり、その嚆矢として船場地区が目目されてきましたのは、本協議会の活動の大きな成果だと思います。本協議会のさらなる発展のために、微力ながら取り組んでまいりたいと存じます。どうかよろしくお願いいたします。

会員募集中 「船場」ならではの魅力を活かしたまちなみづくりをめざして、一緒に活動しませんか?

船場地区HOPEゾーン協議会では、具体的なまちなみづくり活動を進めていく上で、参加・協力・支援いただける仲間を募集しています。登録会員(登録料無料)もしくは、賛助会員(年会費必要)に登録いただいた方には、協議会の活動情報をお届けします。船場のまちなみづくり・まちづくりに興味がある!という方、ぜひ、ご登録ください。

会員のみなさまへ 更新手続きのお知らせ

賛助会員は年度毎の更新となっています。まだ継続手続きがお済みでない方は、お手続きをお願いいたします。

※詳細につきましては、お近くの役員、または協議会ホームページ semba-hope.main.jp をご覧ください。



船場地区HOPEゾーン事業対象エリア

【約126ha】 ● 33 34 ええもん発見!! ■ まちなみ修景



編集
後記

船場博覧会2016におこしやす!!

船場地区HOPEゾーン協議会活動は大詰めを迎え、博覧会も盛り上がってきてますねん。お気に入りの催しを通して、きょうさん船場のええもん発見してくればあったら嬉しいわ~ まちあるきしながら、秋の船場を五感で楽しむ一週間ですもん、みなさんのお越しをお待ちしてます。船場ことばならぬ大阪弁編集後記になりました。(編集 村橋)